

他力

一 住職便り



第23号（令和二年九月）
専徳寺住職 弘中満雄

【メッセージポスター】

この度の『専徳寺報』四五五号の二頁目に本願寺の「メッセージポスター」を、三頁目の下に「解説」を掲載しました。一見すると誤解をうけやすいようで、本願寺にも問い合わせがあるそうです。

そこで、このポスターのもとになった蓮如上人の御文章「疫癘章」の現代語訳を引用します。



【永遠のいのちを生きている】

このポスターからは、**感染を過度に意識するあまり発生する「コロナ差別」**の問題もうかがえます。感染予防は大事ですが、行き過ぎた言動は慎むべきです。仏教では「死の縁は無量」といいます。今日が最後でも決しておかしくない私。その私をむなしく落とさぬ仏さまの本願力、お慈悲の光です。

最後に、少しポスターを言いかえます。

ウイルスで死ぬではありません。
生まれたからには、死ぬ私です。
いまさら驚く事ではありません。
生きて死ぬいのち……けれども、
お浄土に生まれ仏となり、
ただちに還ってくる永遠のいのち
を生きている私たちです。

（おわり）

【法座参詣の方へ】

帳場の密集をさけるため、下図のように、ご法札（懇志）は袋に入れてお持ちくださり、設置した「ご法札箱」に投函してください。ご協力よろしくお願いいたします。

合掌

